

科目	事業名	広域常備消防費										
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる										
		消防・救急医療体制の充実										
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	01 常備消防費				
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳										
820,350 千円 (+31,738 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等						
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	820,350 千円						
主管	1 事業目的 消防に関する事務を尾張中部広域圏で行うため、清須市、北名古屋市及び豊山町で構成する西春日井広域事務組合へ、当該組合格約で定める応分の負担金を支出する。											
	2 事業内容 西春日井広域事務組合格約第8条の規定により、西春日井広域事務組合へ負担金を支出する。											
	(1) 西春日井広域事務組合消防負担金											
	ア 負担割合											
									項 目		割 合	
									均等割		20%	
									住民基本台帳の人口割（前年10月1日）		10%	
									組合構成市町の基準財政需要額割（前年度）		70%	
	イ 支出科目											
				区 分				内 容			事業費	
			負担金、補助及び交付金				西春日井広域事務組合消防負担金			820,328 千円		
(2) 西春日井広域事務組合権限移譲分担金												
ア 負担割合 西春日井広域事務組合格約第3条第4号に掲げる事務の処理に要する経費として、愛知県から組合市町に交付される権限移譲交付金の額												
イ 支出科目												
			区 分				内 容			事業費		
			負担金、補助及び交付金				西春日井広域事務組合権限移譲分担金			22 千円		
3 事業効果 当該負担金の支出により、消防組織法で定める市町村の消防責任及び消防機関の設置義務を果たし、市民の生命、身体及び財産を火災から保護することができる。												

科目	事業名	消防施設費						
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる						
		消防・救急医療体制の充実						
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	03 消防施設費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳						
	25,182 千円 (△20,618 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等	
主管	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	25,182 千円		
危機 管理 課	1 事業目的 消防活動を行う上で必要とされる消防団詰所、消防水利などの関係施設を適正に管理し、火災時における対応の万全を期する。							
	2 事業内容							
	(1) 消防団詰所管理費 消防団の活動拠点となる消防団詰所を適正に管理する。							
	ア 主な支出科目							
			区 分	内 容		事業費		
			需用費	消耗品費、電気・ガス・上下水道料金及び修繕料		1,641 千円		
			使用料及び賃借料	清洲分団詰所土地借上料など		1,796 千円		
	(2) 防火水槽等管理費							
	ア 防火水槽（89か所） 市民生活の安全を確保するための防火水槽を適正に管理する。							
	イ 消火栓（1,202か所） 消火栓を管理する清須市水道事業及び名古屋市上下水道局に対し、維持管理費などの負担金を支出する。							
		清須市水道事業		名古屋市上下水道局				
		143 か所		1,059 か所				
ウ 主な支出科目								
		区 分	内 容		事業費			
		使用料及び賃借料	防火水槽土地借上料		1,253 千円			
		負担金、補助及び 交付金	清須市水道事業負担金		1,758 千円			
			名古屋市上下水道局負担金		17,984 千円			
3 事業効果 消防施設を適正に管理することにより、火災発生時の諸活動を円滑に行うことができる。								

科目	事業名	消防車両費				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		消防・救急医療体制の充実				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 消防施設費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	2,036 千円 (△155 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
主管	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,036 千円
危機 管理 課	1 事業目的 消防団詰所に配置している消防車両を適正に管理し、火災発生時などにおける対応の万全を期する。					
	2 事業内容					
	(1) 消防車両管理費					
	市消防団に消防車両 12 台を配置し、適正に管理する。					
	ア 消防車両の配置状況					
			区 分	内 容	台 数	
			西枇杷島分団	CD-I 型	3 台	
			清洲分団	CD-I 型	3 台	
			新川分団	CD-I 型	3 台	
				救助資機材搭載型小型ポンプ積載車	1 台	
		春日分団	CD-I 型	2 台		
		合 計		12 台		
イ 支出科目						
		区 分	内 容	事業費		
		需用費	軽油代	270 千円		
			日常修繕、車検代及び法定点検代	1,239 千円		
		役務費	損害賠償任意保険料など	275 千円		
		委託料	小型ポンプ積載車に係るポンプ点検業務	4 千円		
		公課費	自動車重量税	248 千円		
3 事業効果 消防活動に必要な不可欠な消防車両を適正に管理することにより、火災発生時などの迅速な出動と円滑な活動を行うことができる。						

科目	事業名	防災活動費（防災対策費）																						
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる																						
		防災・減災対策の推進																						
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費																
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳																						
	33,725 千円 (+23,006 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																	
7,116 千円		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	26,609 千円																		
主管	1 事業目的 市が保有する防災資機材の適正な管理や災害時用食料・飲料水の備蓄、また避難所運営における公衆衛生及び生活空間を確保するための防災備品の備蓄などにより、防災体制の強化を図る。																							
	2 事業内容 防災資機材の維持管理・修繕及び備蓄、災害時用食料・飲料水及び防災備品の備蓄、すぐメールの配信などを行う。																							
	(1) 災害時用食料・飲料水等の備蓄数量（令和8年度末見込み）																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>備蓄数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クラッカー</td> <td>53,200 食</td> </tr> <tr> <td>ビスケット</td> <td>25,500 食</td> </tr> <tr> <td>おこげ</td> <td>10,800 食</td> </tr> <tr> <td>おかゆ</td> <td>12,000 食</td> </tr> <tr> <td>飲料水（500ml）</td> <td>20,160 本</td> </tr> <tr> <td>液体ミルク（240ml）</td> <td>720 本</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	備蓄数	クラッカー	53,200 食	ビスケット	25,500 食	おこげ	10,800 食	おかゆ	12,000 食	飲料水（500ml）	20,160 本	液体ミルク（240ml）	720 本			
	区 分	備蓄数																						
	クラッカー	53,200 食																						
	ビスケット	25,500 食																						
	おこげ	10,800 食																						
	おかゆ	12,000 食																						
	飲料水（500ml）	20,160 本																						
液体ミルク（240ml）	720 本																							
(2) 主な支出科目																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>災害時用食料・飲料水等購入、発電機等修繕料など</td> <td>18,098 千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>通信運搬費、手数料及び保険料</td> <td>696 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>防災資機材保守点検業務、飲料水兼用耐震性貯水槽維持管理業務など</td> <td>1,716 千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>登録制メール（すぐメール）システム使用料など</td> <td>916 千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>間仕切りテント、簡易ベッド、ブルーシート等購入</td> <td>11,339 千円</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	内 容	事業費	需用費	災害時用食料・飲料水等購入、発電機等修繕料など	18,098 千円	役務費	通信運搬費、手数料及び保険料	696 千円	委託料	防災資機材保守点検業務、飲料水兼用耐震性貯水槽維持管理業務など	1,716 千円	使用料及び賃借料	登録制メール（すぐメール）システム使用料など	916 千円	備品購入費	間仕切りテント、簡易ベッド、ブルーシート等購入	11,339 千円
区 分	内 容	事業費																						
需用費	災害時用食料・飲料水等購入、発電機等修繕料など	18,098 千円																						
役務費	通信運搬費、手数料及び保険料	696 千円																						
委託料	防災資機材保守点検業務、飲料水兼用耐震性貯水槽維持管理業務など	1,716 千円																						
使用料及び賃借料	登録制メール（すぐメール）システム使用料など	916 千円																						
備品購入費	間仕切りテント、簡易ベッド、ブルーシート等購入	11,339 千円																						
3 事業効果 防災資機材の適正な管理や災害時用食料・飲料水及び防災備品の備蓄などによる防災体制の強化を図ることにより、災害から市民の生命、身体及び財産を保護することができる。																								
危																								
機																								
管																								
理																								
課																								

科目	事業名	防災訓練費（防災対策費）				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		防災・減災対策の推進				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	1,848千円 (+111千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,848千円
危機 管理 課	1 事業目的 関係機関などが一堂に会する総合防災訓練の実施を通じて、自助、共助及び公助の考えに基づいたそれぞれが担うべき活動の研さん及び関係機関などの横断的連携の構築を図る。					
	2 事業内容					
	(1) 期日 令和8年10月3日（土）					
	(2) 場所 庄内川水防センター（みずとぴあ庄内）					
	(3) 実施内容 大規模地震の想定のもと、訓練参加機関、市民、市職員などが協力体制を構築しながら、自助、共助及び公助の役割に基づいた実践的な訓練を実施する。					
	(4) 支出科目					
	区 分		内 容		事業費	
	需用費		消耗品費及び食糧費		99千円	
	役務費		保険料		67千円	
	委託料		訓練会場設営・撤去業務		1,535千円	
原材料費		訓練用砂		147千円		
3 事業効果 総合防災訓練の実施により、市民の防災意識の向上及び関係機関の横断的連携が強化され、災害時の被害軽減が期待できる。						

科目	事業名	地域防災リーダー養成費（防災対策費）					
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる					
		防災・減災対策の推進					
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費	
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳					
	457千円 (+6千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	457千円	
危機 管理 課	1 事業目的 地域防災リーダー養成講座及びフォローアップ講座を開催し、災害発生時に避難所運営等においてリーダーシップを発揮することができる人材を育成する。						
	2 事業内容 地域防災リーダー養成講座及びフォローアップ講座を開催する。						
	(1) 実施回数						
	ア 新規講座 3回						
	イ フォローアップ講座 2回（新規講座と共通の防災講演会・避難所での実践演習）						
	(2) 受講人数 各回50人程度（防災講演会は200人程度）						
	(3) 支出科目						
	区 分		内 容			事業費	
	需用費		消耗品費			18千円	
	役務費		案内通知郵送料			36千円	
講師派遣手数料			403千円				
3 事業効果 講義、グループワーク及び防災講演会などを通じて、新たに地域防災リーダーを養成することにより、地域防災力の更なる向上を図ることができる。 また、過去に実施した養成講座の修了者に対し、避難所にて実践的な演習を行うなどのフォローアップを実施することにより、地域防災リーダーとしての意欲向上やスキルアップを図ることができる。							

科目	事業名	住家被害認定支援システム導入費（防災対策費）				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		防災・減災対策の推進				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	4,208 千円 (皆増)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
1,639 千円		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,569 千円
主管	1 事業目的	大規模な災害が発生した場合、被災者が速やかに生活再建に着手するためには各種被災者支援施策に活用される罹災証明書を早期に交付しなければならないことから、住家の被害認定調査を迅速かつ効率良く行うため、住家被害認定調査システムを導入する。				
	2 事業内容					
	(1) システムの導入	被災者台帳の作成、現地調査計画の策定、タブレット端末を用いた建物被害認定調査及び罹災証明書の交付などを行うシステムを導入する。				
	(2) システムの利用開始時期（予定）	令和9年4月				
	(3) 支出科目					
		区 分	内 容	事業費		
		需用費	G P S 機器、下げ振り及びメジャー	273 千円		
		委託料	住家被害認定支援システム導入業務	3,278 千円		
		使用料及び賃借料	被災者生活支援再建支援システム利用料など	657 千円		
	3 事業効果	住家被害認定支援システムを導入することにより、災害発生から1週間程度で調査方針の決定、実施体制を確立し、1か月程度で初回の調査が可能になるとともに、住家の被害認定調査の標準化、データの一元管理、進捗状況の可視化が可能となり、迅速な罹災証明書の交付や被災者支援につなげることができる。				
課						
務						

科目	事業名	自主防災活動支援補助金（防災対策費）				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		防災・減災対策の推進				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	6,300千円 (+836千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,300千円
危 機 管 理 課	1 事業目的 地域住民による自主防災組織が行う防災資機材の購入などに対し、補助金を交付することにより、自主防災活動の活性化を図る。					
	2 事業内容 清須市自主防災組織補助金交付要綱及び清須市消火器の消火薬剤詰め替え費補助金交付要綱の規定により、補助金を交付する。					
	(1) 自主防災組織補助金					
	ア 防災資機材購入事業（ハード事業）					
	区 分		内 容			
	情報伝達用資機材		携帯用ラジオ、トランシーバー、ハンドスピーカー、仮設用掲示板及び安否確認タオルなど			
	消火用資機材		消火用ホース、格納器具一式、バケツ、ヘルメット、防火衣、とび口、消火器及び消火器格納箱など			
	救助用資機材		チェーンソー、ジャッキ、スコップ、ハンマー、バール、ロープ、つるはし、おの、のこぎり及びはしごなど			
	救護用資機材		救急医療用具、担架、車椅子、テント、簡易トイレ及び毛布など			
	避難用資機材		発電機、投光機、コードリール、強力ライト、リヤカー、腕章及びヘッドランプなど			
給食給水用資機材		給水タンク、浄水機、ビニールシート、釜、鍋、保存用食料及び飲料水など				
イ 自主防災組織活性化事業（ソフト事業） 手づくりハザードマップの作成及び研修会の開催など						
(2) 消火器の消火薬剤詰め替え費補助金 火災や防災訓練などで使用された消火器の消火薬剤の詰め替えに要する費用に対し、補助金を交付する。						
(3) 支出科目						
区 分		内 容		事業費		
負担金、補助及び 交付金		自主防災組織補助金		6,035千円		
		消火器の消火薬剤詰め替え費補助金		265千円		
3 事業効果 防災資機材購入事業や自主防災組織活性化事業等を通じ、自主防災組織の活動を支援することにより、地域防災力の向上に寄与することができる。						

科目	事業名	地域防災組織育成助成事業費補助金（防災対策費）				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		防災・減災対策の推進				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	600千円 (△100千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	600千円	0千円
危 機 管 理 課	1 事業目的 地域住民による自主防災組織が行う防災資機材の購入などに対し、補助金を交付することにより、自主防災活動の活性化を図る。					
	2 事業内容 ブロック単位で組織する自主防災組織が設置・管理する防災資機材の購入費用に対し、補助金を交付する。					
	(1) 支出科目					
	区 分		内 容		事業費	
負担金、補助及び 交付金		防災資機材整備に対する補助金 (上条ブロック自主防災会)		600千円		
3 事業効果 防災資機材の購入に対する補助金交付を通じ、自主防災組織の活動を支援することにより、地域防災力の向上に寄与することができる。						

科目	事業名	防災行政無線費				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		防災・減災対策の推進				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	187,022 千円 (+12,034 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
主管	0 千円	0 千円	0 千円	163,000 千円	0 千円	24,022 千円
危機 管理 課	1 事業目的 災害時等に地域住民へ情報を速やかに伝達するため、防災行政無線設備を常時良好な状態に維持・管理するとともに、防災の諸活動における連絡体制を確立させ、市民生活の安全と安心を確保する。					
	2 事業内容					
	(1) 防災行政無線管理費 防災行政無線が不具合なく使用できるよう、常に良好な状態に管理する。					
	ア 防災行政無線の設置状況					
	同報系			移動系		
	親局、屋外拡声子局（110基）			親局、半固定型（58基）、車載携帯型（28基）及び携帯型（70基）		
	イ 主な支出科目					
	区分	内 容				事業費
	需用費	光熱水費（電気）				602 千円
		同報系無線・移動系無線修繕				704 千円
委託料	防災行政無線保守点検業務（同報系・移動系・Jアラート）など				11,871 千円	
(2) 防災行政無線整備費 市民へ確実に防災情報等を伝達するため、老朽化した同報系無線屋外子局の更新に係る設計業務、工事監理業務及び整備工事を、令和8年度から9年度にかけて行う。 また、災害時に県、市町村、防災関係機関等をつなぐ防災無線等として整備されたネットワーク設備を、新たな衛星通信規格や増大するデータ通信量等に対応させるため、愛知県が一括発注した次世代高度情報通信ネットワーク整備工事を前年度に引き続き行う。						
ア 支出科目						
区分	内 容				事業費	
委託料	防災行政無線同報系更新設計業務及び工事監理業務				7,036 千円	
工事請負費	防災行政無線同報系屋外子局更新工事				159,327 千円	
負担金、補助及び交付金	次世代高度情報通信ネットワーク市町村等設備整備事業負担金				4,683 千円	
3 事業効果 防災行政無線設備等の適正な管理や整備を行うことにより、速やかな関係機関との連絡や地域住民への情報伝達を実現し、防災減災に繋げることができる。						

科目	事業名	庄内川水防センター費																																			
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる																																			
		治水対策の推進																																			
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費																															
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳																																			
	4,487千円 (△124,195千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																														
0千円		2,240千円	0千円	0千円	791千円	1,456千円																															
主管	<p>1 事業目的 災害時の避難場所及びコミュニティ活動などを推進するため、施設の適正な管理を行う。</p> <p>2 事業内容 (1) 庄内川水防センター管理費 庄内川水防センターを適正に管理する。 ア 利用件数（見込み）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>利用件数（見込み）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>多目的会議室</td> <td>450件</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 支出科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>87千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>2,073千円</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>飼料費</td> <td>11千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">役務費</td> <td>通信運搬費</td> <td>80千円</td> </tr> <tr> <td>し尿汲取手数料など</td> <td>110千円</td> </tr> <tr> <td>火災保険料</td> <td>15千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">委託料</td> <td>施設管理業務</td> <td>1,338千円</td> </tr> <tr> <td>自家用発電機、消防用設備及び浄化槽の保守業務など</td> <td>663千円</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>防火管理者講習負担金</td> <td>10千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果 施設を適正に維持管理することにより、災害時における防災活動拠点及び平常時における交流拠点としての機能を保持することができる。</p>						区 分	利用件数（見込み）	多目的会議室	450件	区 分	内 容	事業費	需用費	消耗品費	87千円	光熱水費	2,073千円	修繕料	100千円	飼料費	11千円	役務費	通信運搬費	80千円	し尿汲取手数料など	110千円	火災保険料	15千円	委託料	施設管理業務	1,338千円	自家用発電機、消防用設備及び浄化槽の保守業務など	663千円	負担金、補助及び交付金	防火管理者講習負担金	10千円
	区 分	利用件数（見込み）																																			
	多目的会議室	450件																																			
	区 分	内 容	事業費																																		
	需用費	消耗品費	87千円																																		
		光熱水費	2,073千円																																		
		修繕料	100千円																																		
		飼料費	11千円																																		
	役務費	通信運搬費	80千円																																		
		し尿汲取手数料など	110千円																																		
火災保険料		15千円																																			
委託料	施設管理業務	1,338千円																																			
	自家用発電機、消防用設備及び浄化槽の保守業務など	663千円																																			
負担金、補助及び交付金	防火管理者講習負担金	10千円																																			
危機管理課（都市計画課）																																					

科目	事業名	五条川防災センター費																												
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる																												
		防災・減災対策の推進																												
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費																						
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳																												
16,992 千円 (+520 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																								
	0 千円	813 千円	0 千円	0 千円	151 千円	16,028 千円																								
主管	1 事業目的 防災資機材等備蓄施設及び指定避難所としての機能や地域コミュニティの場としての機能を併せ持つ、五条川防災センターの適正な管理、運営を行うことにより、市民の防災意識の高揚、防災活動及びコミュニティ活動などの推進を図る。																													
	2 事業内容																													
	(1) 五条川防災センター管理費 五条川防災センターを適正に管理する。																													
	ア 利用件数（見込み）																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>延べ利用件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集会室 1</td> <td>400 件</td> </tr> <tr> <td>集会室 2</td> <td>400 件</td> </tr> <tr> <td>和室 1</td> <td>120 件</td> </tr> <tr> <td>和室 2</td> <td>140 件</td> </tr> <tr> <td>研修室 1</td> <td>80 件</td> </tr> <tr> <td>研修室 2</td> <td>80 件</td> </tr> <tr> <td>研修室 3</td> <td>80 件</td> </tr> <tr> <td>研修室 4</td> <td>110 件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,410 件</td> </tr> </tbody> </table>										区 分	延べ利用件数	集会室 1	400 件	集会室 2	400 件	和室 1	120 件	和室 2	140 件	研修室 1	80 件	研修室 2	80 件	研修室 3	80 件	研修室 4	110 件	合 計	1,410 件
	区 分	延べ利用件数																												
	集会室 1	400 件																												
	集会室 2	400 件																												
	和室 1	120 件																												
	和室 2	140 件																												
研修室 1	80 件																													
研修室 2	80 件																													
研修室 3	80 件																													
研修室 4	110 件																													
合 計	1,410 件																													
イ 支出科目																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費、印刷製本費及び光熱水費</td> <td>2,078 千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>通信運搬費、保険料</td> <td>254 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>清掃業務、警備業務、保守点検業務及び施設管理業務など</td> <td>14,478 千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>NHK放送受信料及び複合機リース料</td> <td>182 千円</td> </tr> </tbody> </table>										区 分	内 容	事業費	需用費	消耗品費、印刷製本費及び光熱水費	2,078 千円	役務費	通信運搬費、保険料	254 千円	委託料	清掃業務、警備業務、保守点検業務及び施設管理業務など	14,478 千円	使用料及び賃借料	NHK放送受信料及び複合機リース料	182 千円						
区 分	内 容	事業費																												
需用費	消耗品費、印刷製本費及び光熱水費	2,078 千円																												
役務費	通信運搬費、保険料	254 千円																												
委託料	清掃業務、警備業務、保守点検業務及び施設管理業務など	14,478 千円																												
使用料及び賃借料	NHK放送受信料及び複合機リース料	182 千円																												
3 事業効果																														
施設を適正に維持管理することにより、防災資機材等備蓄施設及び指定避難所としての機能や地域コミュニティの場などとしての機能を確保することができる。																														
危機 管理 課																														

科目	事業名	新川防災センター費																						
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる																						
		防災・減災対策の推進																						
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費																
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳																						
15,201 千円 (+1,103 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																		
	0 千円	1,827 千円	0 千円	0 千円	1 千円	13,373 千円																		
主管	1 事業目的 防災資機材等備蓄施設及び指定避難所としての機能や地域コミュニティの場としての機能を併せ持つ、新川防災センターの適正な管理、運営を行うことにより、市民の防災意識の高揚、防災活動及びコミュニティ活動などの推進を図る。																							
	2 事業内容																							
	(1) 新川防災センター管理費 新川防災センターを適正に管理する。																							
	ア 利用件数（見込み）																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>延べ利用件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集会室 1</td> <td>490 件</td> </tr> <tr> <td>集会室 2</td> <td>550 件</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>390 件</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>360 件</td> </tr> <tr> <td>多目的広場</td> <td>140 件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,930 件</td> </tr> </tbody> </table>										区 分	延べ利用件数	集会室 1	490 件	集会室 2	550 件	和室	390 件	会議室	360 件	多目的広場	140 件	合 計	1,930 件
	区 分	延べ利用件数																						
	集会室 1	490 件																						
	集会室 2	550 件																						
	和室	390 件																						
	会議室	360 件																						
多目的広場	140 件																							
合 計	1,930 件																							
イ 支出科目																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費、印刷製本費、光熱水費及び修繕料</td> <td>3,156 千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>通信運搬費、手数料及び保険料</td> <td>232 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>清掃業務、警備業務、保守点検業務及び施設管理業務など</td> <td>11,300 千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>NHK放送受信料、清掃用具等借上料、印刷機及び複合機リース料</td> <td>513 千円</td> </tr> </tbody> </table>										区 分	内 容	事業費	需用費	消耗品費、印刷製本費、光熱水費及び修繕料	3,156 千円	役務費	通信運搬費、手数料及び保険料	232 千円	委託料	清掃業務、警備業務、保守点検業務及び施設管理業務など	11,300 千円	使用料及び賃借料	NHK放送受信料、清掃用具等借上料、印刷機及び複合機リース料	513 千円
区 分	内 容	事業費																						
需用費	消耗品費、印刷製本費、光熱水費及び修繕料	3,156 千円																						
役務費	通信運搬費、手数料及び保険料	232 千円																						
委託料	清掃業務、警備業務、保守点検業務及び施設管理業務など	11,300 千円																						
使用料及び賃借料	NHK放送受信料、清掃用具等借上料、印刷機及び複合機リース料	513 千円																						
3 事業効果 施設を適正に維持管理することにより、防災資機材等備蓄施設及び指定避難所としての機能や地域コミュニティの場などとしての機能を確保することができる。																								
危 機 管 理 課																								